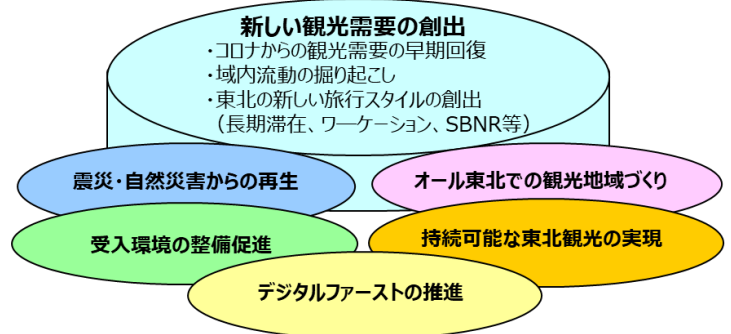


東北の新しい旅行スタイル創出プロジェクトについて

2021年度からの第5期中期計画として、東北観光推進機構は6つの基本戦略を掲げています。今回は、6つの基本戦略の中核となる「新しい観光需要の創出」についてご紹介します。

東北DCを足掛かりに「コロナからの観光需要の早期回復」、また全国的な誘客に加え「域内流動の掘り起こし」にも取り組んで参ります。さらに、新しい観光需要の創出において特に大きな柱となるのが、「東北の新しい旅行スタイルの創出」です。

第5期中期計画・6つの基本戦略



●「東北の新しい旅行スタイル創出プロジェクト」のイメージ

【これまでの課題】

- ・コロナ禍による「**旅行企画回数減少**」「安全・安心志向の高まり」「生活・仕事様式の変化」「事業者の経費増、疲弊」
- ・国内各ブロック、各県、施設における「**ワーケーション**」の誘致競争
- ・ポスト東北DC・オリパラにおける、**キャンペーンに頼らない観光地域づくり**推進体制の確立
- ・国内・訪日、リアル・デジタルの枠を超えた、**着地型商品の商流確立**

【目指したい姿】

- ・旅行会社のブランド力だけでなく、**着地サイドで力を結集した共通ブランドを創出**
- ・着地コンテンツを旅マエだけではなく、**旅ナカでもデジタル・リアル（宿泊施設等を基軸）で提案**
- ・中長期滞在へ誘導し、**国内単価を飛躍的に増やす**

コロナ禍や人口減少により旅行回数が減少し、東北域内の観光関連消費の減少が想定されるなか、オール東北での共通ブランドコンセプトのもとに地域の宿泊施設等を軸として、着地サイドで「中長期滞在＝ロングステイ」へ誘導し、観光関連消費を飛躍的に増やす必要があります。

このプロジェクトでは、「ロングステイといえば東北」という魅力的なブランドコンセプトを策定し、旅の目的となる滞在型コンテンツの新規造成、及び旅行会社・OTA・宿泊施設等と連携した共通ブランドでの旅行商品・宿泊プランの販売・流通を通じて「ロングステイといえば東北」との認識を高め定着していくことを目指し、取り組んでまいります。

今後の展開として、統一ブランドコンセプト・ロゴを策定し、地域ごとに宿泊施設やDMOを組織化してロングステイ向け旅行商品・宿泊プランを展開していきます。



※ブランドコンセプト・ロゴは近日公表予定ですので、あらためてお知らせいたします。

「東北まなび旅」ホームページ コンテンツ充実に伴いアクセス数が増加中！

●東北・新潟教育サイト「東北まなび旅」

東北観光推進機構が製作した「東北まなび旅」のホームページでは、東北・新潟の教育旅行情報が集約されています。2020年に検索数が1位だった「モデルコース」は、行程表をそのままパワーポイントでダウンロードすることが可能で、現在124コース掲載しております。「学習体験スポット」も現在500件以上掲載しており、コンテンツの確認以外に、印刷用としても抽出することも可能です。東北でお問い合わせの多い「探究学習・SDGsプログラム」についても182件掲載しております。

また、本年より東北教育旅行誘致部会や、会員の皆様等の教育旅行情報を掲載しており、コロナ禍の状況においても東北情報発信の役割を果たしております。

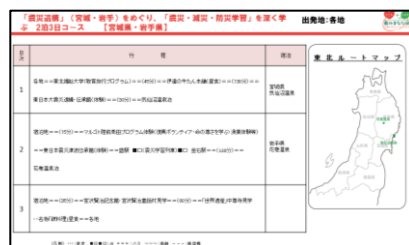
これからも、東北・新潟の教育旅行の情報発信に取り組んでまいります。



【「東北まなび旅」HPトップ画面】



【会員様等の教育旅行情報掲載ページ】
※掲載案件ございましたらご連絡をお願いします
事業推進部 佐藤・雨田・高橋（健）
電話：022-721-1291



【ルートマップ】
※モデルコースは、パワーポイントにて出力可能です。

●「東北まなび旅」へのアクセスが増加しています。

・2021年4月のアクセス **13,800pv** 対前年比302%

・2021年4月のアクセスランキング

◆モデルコースPV数ランキング

- 1位 震災遺構（宮城・岩手）をめぐり、「震災・防災・減災」を深く学ぶ
- 2位 いわきエリアで震災学習と防災学習を学ぶ
- 3位 日本3大鍾乳洞「龍泉洞」・宮古地区震災学習

・これまでのアクセス数の推移（年度比較）

◆コンテンツPV数ランキング

- 1位 会津若松市赤べこ絵付け体験
- 2位 盛岡市内自主研修
- 3位 【震災】荒浜小学校（震災遺構）見学



●ページビュー数



岩手県教育旅行誘致宣伝部会総会及び教育旅行セミナーに参加しました（4月21日）

「岩手県教育旅行誘致宣伝部会総会及び教育旅行セミナー」に参加し、東北・新潟における教育旅行の取組を発表しました。

現在、東北教育旅行誘致部会では、東北教育旅行ブランド化に向けた「5ヵ年計画」を進めており、3年目である本年は、東北・新潟の各県の誘致部会等と連携し、東北教育旅行一体となった取組を行います。

東観推からは「だからこそ東北で学ぶ教育旅行」と題して、東北教育旅行の柱である「震災・防災・減災学習」と「東北ならではの探究学習（SDGs）」について、東北でできる学びについてや、コロナ禍での教育旅行の最新情報、「東北まなび旅ホームページ」を活用した情報発信等について、お伝えしました。

これからも各県と連携し、東北教育旅行ブランド化への推進に取り組んでまいります。

新潟県内教育旅行誘致に向けた意見交換会に参加しました (4月27日)

「新潟県内教育旅行誘致に向けた意見交換会」に参加し、東北・新潟における教育旅行の取組を発表しました。新潟県では本年度より新たに「新潟県観光立県推進行動計画（令和3年度～令和5年度）」を策定し、新潟県ファン作りのため、教育旅行誘致の強化を重点方針の一つに位置付けました。東観推からは「他県の教育旅行状況と東北観光推進機構の取組」と題して、東北教育旅行ブランド化推進や、隣県の教育旅行の情報、域内が一体となって取組む教育旅行の重要性について、説明しました。

これからも各県と連携し、東北教育旅行ブランド化への推進に取り組んでまいります。

フィリピン政府観光局職員向けオンラインセミナーで紺野専務理事が講演しました (4月8日)

フィリピン政府観光局の職員向けのオンラインセミナーにおいて、紺野専務理事が録画での講演を行いました。「TOHOKU Tourism, Recovery from The Great East Japan Earthquake Disaster」と題して、東日本大震災から10年の東北観光の取組についてお話ししました。東北・新潟各県知事等によるトップセールスやJNTO・東北運輸局等と連携した情報発信や風評被害の払拭、訪日旅行者の受入体制整備、震災や原発事故の教訓を学ぶ「ホープツーリズム」等の新たなプログラムなど地域の取組を説明し、また東北の魅力として、四季や食、自然、歴史・文化、温泉などの東北の魅力を紹介しました。参加者からは、「震災からの復興のプロセスと、東北観光がこの10年間で達成した内容に驚いた」との反応をいただきました。



日本旅館協会福島支部通常総会で紺野専務理事が講演しました (4月23日)

日本旅館協会福島支部の通常総会において、紺野専務理事が講演を行いました。「東北DCを契機にした東北観光の復興」と題し、新型コロナウイルス感染拡大に対する様々な防止策がとられる中、4月からスタートした東北DCの紹介や、ポストコロナを見据えた観光地域づくりについて、点で捉えて県内だけの取組とするのではなく、オール東北で大きな面として取組み、東北の周遊観光や、長期滞在を促進するようなプロモーションを行う必要性についてお話ししました。



JTB協定旅館ホテル連盟福島支部通常総会で紺野専務理事が講演しました (4月26日)

JTB協定旅館ホテル連盟福島支部の通常総会において、紺野専務理事が講演を行いました。「東北DCを契機にした東北観光の復興」と題し、コロナ禍における東北への旅行者や宿泊人数の推移などの説明のほか、デジタルの加速化、旅の意識の変化、新しい旅行形態、新しい生活様式などを見据え、6ヵ月間にわたって展開する東北DCを足掛かりに、近い将来の需要回復に向けて観光の力で地方活性化に繋げるることについてお話ししました。



広域行政観光推進会議（オンライン）を開催しました (4月28日)

東北6県・新潟県・仙台市の観光担当部局長、他の皆さまと、オンライン会議を開催しました。「東北デスティネーションキャンペーン」についての現状と今後の取組方針、2021年度事業計画、今後の東北広域連携について意見交換を行いました。東北観光推進機構では、コロナウイルス収束のタイミングをふまえながら、各県市をはじめ東北域内のオール東北での取組みを進めてまいります。

東北DC等の動画を東北電力グリーンプラザの大型ビジョンで放映しています

仙台市中心街、東二番丁通りに面した電力ビルにおいて東北電力グリーンプラザの大型ビジョン「スクリーン・オアシス」の運用が開始され、東北6県・新潟県の観光PR映像を放映していただいています。

現在は、東北DCの他、四季の映像から「夏」、テーマ別の映像から「ART」「侍」を放映しておりますが、今後も連携して様々な情報発信を行ってまいります。

●放映時間7:00～20:00



【グリーンプラザのスクリーン】

東北教育旅行オンラインセミナー開催のご案内（6月3日）

東北教育旅行誘致部会や、東北域内の関係者と一体となり、全国の学校関係者や旅行会社、域内の受入関係者等を対象とした、オンラインセミナーを開催します。ご参加をお待ちしております。

・内容

- ①「だからこそ東北で学ぶ」学びについて
- ②「東北震災語り部」震災・防災講演
- ③「東北ならではのSDGsプログラム事例紹介」



- ・日時 : 6月3日（木）10:00～17:00
- ・定員 : 1000名様
- ・参加費 : 無料
- ・申込締切 : 6月2日（水）17:00

【申込はこちらのQRより】

（一社）東北観光推進機構 主催
東北教育旅行セミナー（オンライン）
 ～「だからこそ東北で学ぶ」の教育旅行・東北まなび旅～
開催案内

日時：2021年6月3日（木）10:00～17:00
 対象：学校関係者・旅行会社・受入関係者など
 定員1,000名 参加費無料

内容：

- ①「だからこそ東北で学ぶ」学びについて
 ～震災10年を振り返る。東北各地では様々な復興が進んでいます。『震災・防災・被災地復興』から、『東北ならではの教育旅行やSDGsプログラム』へ。東北の新しい教育プログラムや、SDGsの社会活動について、東北6県・新潟県より、『だからこそ東北で学ぶ』と題して、発表します。
- ②「東北震災語り部」震災・防災講演
 震災を体験した語り部より、『震災体験』の他に、震災でも対応できる『防災』の観点を含め、万が一学校や地域でも活用いただける内容になります。
- ③「東北ならではのSDGsプログラム事例紹介」
 ～東北各地では、現在『東北ならではの教育旅行』・『SDGsの考え方を活用したプログラム』が広まっています。今回は、実際に参加者の導入を実現している団体より事例発表を行います。

主 催：一般社団法人東北観光推進機構
 申込締切：2021年6月2日（水）17:00
 開催会場：一般社団法人東北観光推進機構
 電話：022-721-1291
 語 言：日本語・英語・韓国語

東北の教育旅行情報を詳しくご紹介いたします。ぜひご覧ください。
 申し込みは「東北まなび旅」HPをご覧ください。
 詳しくは、「東北まなび旅」HPをご覧ください。

右記QRコードにて参加登録をお願いします。
<https://www.tohokugankankou.jp/seminar/20210603>

東北歴史文化オンライン講座 公開中

東観推では、会員企業の東日本旅客鉄道株式会社との共催により、東北各県の魅力・歴史・文化などの独自性のあるテーマを掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しております。コロナ禍の状況をふまえて、事前収録をした講座の模様をホームページにて視聴いただくオンライン講座をぜひご覧ください。

オンライン講座の動画を視聴するためには、登録が必要です。
 詳細は、専用ホームページをご覧ください。

<https://www.jreast.co.jp/tohokurekishu/>



「旅東北NEWS」VOL.032 2021年5月20日発行
 【発行】一般社団法人東北観光推進機構
 仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階
 【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293
 【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！